

第【 3 】学年 教科【 英 語 】

1 学習目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、4技能5領域（「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」、「話すこと（発表）」、「書くこと」）の言語活動や、これらの複数の領域を結びつけた統合的な言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。

2 使用教科書・教材

- (1) 教科書 「Sunshine3」(開隆堂)
 (2) 副教材 「エンジョイワーク3」(教育同人社)、「読みトレ100」(浜島書店)、
 「ニュー・リスニング・プラス」(正進社)、
 「3年間の英語 ぎゅぎゅつと総まとめ」(明治図書出版)、
 「模擬トレ5 英語 東京」(正進社)

3 学習内容および学習時期の目安

	単元名	学習内容（教科書項目名）
1 学期 (4～7月)	Program1 Japanese Bentos Are Interesting! Program2 Good Night, Sleep Tight Step 1 聞き上手になろう Power-Up 1 電車の乗りかえ案内をしよう Step 2 ポスターセッションの流れを理解しよう Program3 Hot Sport Today Our Project1 パラスポーツについて理解を深めよう Reading1 Meaning of Life Step 3 ディスカッションの流れを確認しよう	- ask [tell / want] ～ (人) to… ・ It is ～ (for + 人) to… ・ 現在完了形（経験） - 現在完了形（完了、継続） - 現在完了進行形 - 話題を広げるための表現 - 電車を乗り換えるときの道案内の表現 - ポスターセッションの流れ 〈主語＋動詞＋人など＋that ～.〉 〈主語＋動詞＋目的語＋補語〉 〈主語＋動詞＋目的語＋動詞の原形〉 - 場面や登場人物の心情を表す表現
2 学期 (9～12月)	Program4 Sign Languages, Not Just Gestures! Program5 The Story of Chocolate Power-Up 2 ポスターから情報を読み 取ろう Step 4 ディスカッションで使う表現をおさえよう Program6 The Great Pacific	- 現在分詞と過去分詞の後置修飾 - 間接疑問文 - 関係代名詞主格 (who/which/that) - 水族館のポスターの内容や構成 - ディスカッションで使う表現 - 関係代名詞目的格 (which/that)

	Garbage Patch Our Project 8 レストランに SDGs の取り組みを提案しよう Power-Up 3 ラジオの CM を聞こう Program 7 Robots Can Improve Quality of Life Power-Up 4 ウェブサイトで学校を紹介しよう	・関係代名詞目的格の省略 ・ラジオ放送で使われる表現 ・仮定法過去 (be 動詞・一般動詞) (I wish + 主語 + 仮定法過去)
3 学期 (1 ~ 3 月)	Reading2 Malala's Voice for Future Special Project 中学校の思い出を残そう FR1 A Birthday Present FR2 The Ig Nobel Prize FR3 Nakamura Tetsu	・客観的な視点と主観的な意見が組み込まれた文章の構成 ・場面や登場人物の心情を表す表現 ・時間の経過や文章の流れを表すつなぎことば ・時間の経過や文章の流れを表すつなぎことば

4 評価規準およびその方法

	評価規準	評価項目・方法
知識・技能	・ask [tell / want] ~ (人) to..., It is ~ (for + 人) to..., 現在完了形 (経験) などを活用することができる。 ・話題を広げるための表現について理解している。〈主語 + 動詞 + 人など + that ~.〉〈主語 + 動詞 + 目的語 + 補語〉〈主語 + 動詞 + 目的語 + 動詞の原形〉などを活用することができる。 ・電車を乗りかえるとき道の案内の表現を活用することができる。 ・ポスターセッションの流れについて理解している。 ・既習の言語材料の意味や働きを理解している。 ・ディスカッションの流れや意見の主張の仕方を理解している。 ・分詞の後置修飾や間接疑問文の意味や働きを理解し、伝え合う技能を身につけている。 ・水族館のポスターの内容や構成を理解している。 ・場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。 ・現在分詞・過去分詞の後置修飾などを活用することができる。 ・関係代名詞主格 (who/which/that) / 関係代名詞目的格 (which/that)、関係代名詞目的格の省略などを活用することができる。 ・ディスカッションの方法を理解し、実践することができる。 ・ラジオ放送で使われる表現を理解している。 ・仮定法過去 (be 動詞・一般動詞) (I wish + 主語 + 仮定法過去) を活用することができる。 ・長文の概要や要点を読み取る技能を身につけている。 ・学校紹介をしているウェブサイトの内容や構成	定期考査 小テスト パフォーマンステスト

	を理解し、内容を読み取る力を身につけている。 ・長文の概要や登場人物の心情を読み取る技能を身に付けている。	
思考・判断・表現	・それぞれの Program や Project のテーマに沿った英文を読んで、その概要、要点、登場人物の心情を捉えることができる。 ・英文から捉えた内容を簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を伝えることができる。また、英文で表すことができる。 ・新しく学んだ英語表現を活用することができ、相手とやりとりができる。	定期考査 小テスト パフォーマンステスト
主体的に学習に取り組む態度	・それぞれの Program や Project のテーマに沿った英文を読んで、その概要、要点、登場人物の心情を捉えようとしている。 ・英文から捉えた内容を簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。また、英文で表そうとしている。 ・新しく学んだ英語表現を活用しようとしている。また、相手とやりとりをして伝え合おうとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンステスト ワークシート 課題や作品への取り組み 授業中の様子

- ・〈主語＋be 動詞＋形容詞＋that 〉
- ・〈主語＋動詞＋疑問詞節〉
- ・〈主語＋動詞＋人＋疑問詞節〉